

## 青柳いづみこ Izumiko Aoyagi(ピアニスト・文筆家)

安川伽壽子、ピエール・バルビゼの各氏に師事。フランス国立マルセイユ音楽院首席卒業、東京藝術大学大学院博士課程修了。「ドビュッシーと世紀末の美学」で学術博士号。

平成2年度文化庁芸術祭賞。演奏と文筆を兼ねる稀有な存在として注目を集め、著作は34点、CDは24枚。21枚のCDが「レコード芸術」特選盤となるほか、師安川伽壽子の評伝「翼の生えた指」で吉田秀和賞、祖父青柳瑞穂の評伝「真贋の間に」で日本エッセイストクラブ賞、ミステリー・エッセイ「6本指のゴルトベルク」で講談社エッセイ賞、CD「ロマンティック・ドビュッシー」でミュージックペンクラブ音楽賞。

近著に「パリの音楽サロン ベル・エポックから狂乱の時代まで」(岩波新書)、CDにソロアルバム「仮面のある風景」(TKI)、高橋悠治とのデュオで「シューベルトの手紙」、西本夏生とのデュオで「カプリス」(以上ALM)。

日本演奏連盟理事、日本ショパン協会理事、大阪音楽大学名誉教授。兵庫県養父市芸術監督。

HP:<https://ondine-i.net>



(C)Miho KAKUTA

## 西本夏生 Natsuki Nishimoto(ピアニスト)



北海道出身。早大卒、東京藝大大学院修了。スペイン・カタルーニャ高等音楽院、カステジョン高等音楽院の両修士課程修了。第1回サン・ジョヴァンニ・テアッティエーノ国際ピアノコンクール(伊)第1位等、数多くの国際コンクールにて入賞を果たす。

作曲家N・カプースチンと直接の交流を持った数少ない日本人ピアニストの一人であり、op.145、op.146の2曲を献呈されている。国内外のオーケストラとの共演を重ねており、2017年にはプロトンス指揮、バルセロナ市ウィンドオーケストラとの共演でカプースチンの「ピアノ協奏曲第6番」ヨーロッパ初演を行い、現地で高く評価された。

2020年初ソロアルバムとして世界初録音となる注目のスペインの作曲家パスカル・ヒメノの作品「演奏会用リズム・エチュード 第1集・第2集」(ALM)を制作し、クラシック音楽ながらJAZZ的要素のある鮮烈なピアニズムが注目される。2023年にはピアニスト青柳いづみこととのCD「カプリス-気まぐれ」(ALM)をリリースし、各方面より高い評価を得ている。パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)やPòdium Matadepera(スペイン)等の音楽祭に出演。国内外にてソロから室内楽まで幅広く活動を続けている。

日本スペインピアノ音楽学会理事。白梅学園短期大学講師。

## Access

### ルネこだいら(小平市民文化会館)

〒187-0041 東京都小平市美園町1-8-5 TEL.042-345-5111 FAX.042-345-9951

#### 最寄りの交通機関

■電車 西武新幹線「小平駅」下車、南口から徒歩3分

■バス 西武バス・錫河鉄道バス・都営バス「小平駅南口」下車、徒歩3分

・国分寺駅北入口(学園東町経由)～小平駅南口

・国分寺駅北入口(松ヶ丘住宅経由)～小平駅南口

・国分寺駅北口(中央大学附属中学・高等学校経由)～小平駅南口

小平市コミュニティバス(にじふス)「ルネこだいら」下車、徒歩1分



ルネこだいら  
小平市民文化会館

